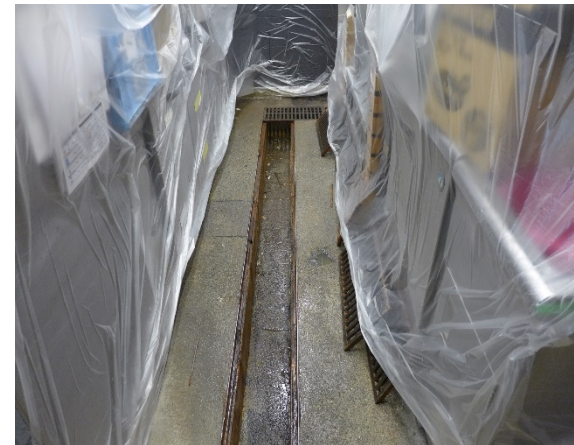


## 施工前



2019年4月施工 イーグル・ヴィジョン

厨房内で経年劣化による損傷が発生。熱湯や塩分の影響で、塗床材(プライマー、下塗・上塗材)がなくなっている。部分的に残ってはいる(青線内)が、下地コンクリートまで損傷が発生している状況(緑線内、陥没)。  
排水溝内も、金網の受け部が破損し、金網が沈下している。また底面(赤線先)の止水材がなく隙間発生、漏水が予見される状況となる。  
**耐塩性に強く、施工後1時間以内に解放でき、店舗を営業したまま夜間作業で开店準備までに補修が可能なEagle8が採用されました。**

## 施工後



## 施工手順

1. 養生
2. 排水溝内の高圧洗浄
3. 排水溝金網受け部へ5mm程度打設
4. 排水溝底面の補修と止水(埋め込み)
5. 床面清掃(残存の床材の除去無し)
6. 床面への打設(3mm<sup>2</sup>~5mm厚)

その他(部分でEagle8-QQ、Pを使い分け)  
排水溝底面は、より強固に仕上げるため2回~3回打ち重ねた。

30℃程度の温水で練り、練り上げ温度を25度とし、練り上げ時間の短縮と性能発現を担保した。

**10年の材料保証を実施。**